

「松山市子ども・子育て支援に関するアンケート調査」

～調査ご協力のお願い～

皆さまには、日頃から子ども施策にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、松山市では、教育・保育や地域子育て支援事業などを計画的に推し進めるため、「松山市子ども・子育て支援事業計画」を策定しています。

今回、2025年度（令和7年度）からの次期計画に向けた基礎資料とするため、市民の皆さまの子育て状況や、子ども・子育てに関するご要望・ご意見などを把握するアンケート調査を前回に引き続き実施することにしました。

皆さまのご意見が、今後の松山市の子ども施策を推進する上で、大変重要な資料になりますので、ご多忙のところ大変恐縮ですが調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年10月
松山市



<このアンケート調査について>

1. この調査は、市内にお住まいの小学校就学前（平成29年4月2日～令和5年4月1日生まれ）のお子さんと小学校に通われているお子さん（平成25年4月2日～平成29年4月1日生まれ）の中から、無作為で各3,000人（合計約6,000人）を選ばせていただき、その保護者の皆さまにご協力をお願いしています。
2. ご回答いただいた調査票は、松山市及び委託業者（株）東京商工リサーチ 松山支店のみが、厳重な情報管理体制の下で、漏えい・紛失などのないよう適切に取り扱います。また、ご回答いただいた内容を調査目的以外に使用することは一切ありません。
3. ご回答いただいた内容（施設やサービスの利用状況・利用希望など）が、実際の施設やサービスの利用の可否などに影響することは一切ありません。

お手数ですが、**11月24日（金）**までに、インターネットでの回答、または同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにご投函ください。

この調査票についてご不明な点などがございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

松山市 こども家庭部 こどもえがお課

〒790-8571 松山市二番町四丁目7-2

電話：089-948-6039 FAX：089-934-1822

E-mail kodomado@city.matsuyama.ehime.jp

※お電話によるお問い合わせは、平日午前8時30分から午後5時15分の間をお願いします。

<調査票の回答方法について>

回答方法はいずれか一方を選んでください。紙とインターネットの両方とも回答する必要はありません。双方に回答された場合は、一方の回答は無効になります。

1. 郵送で回答される場合

- ①この調査票にご回答の上、同封の返信用封筒（切手不要）に入れてください。
- ②お名前や住所は書かずに、**11月24日（金）**までにポストへ投函してください。

2. インターネットで回答される場合

○インターネット回答期限：**11月24日（金）23：59**まで

①本調査専用サイトへアクセス

URL：https://tsrsurvey.jp/matsuyama_syugakumae

QRコード



②ログイン画面が表示されたら、下記に記載のログイン ID（英数字 6 ケタ）を入力して、「続ける」ボタンを押してください。

ログイン ID

※ログイン ID は重複回答を防ぐためのもので、個人が特定されることはありません。

③画面の案内に沿って回答し、最後に「送信する」ボタンを押してください。

※インターネット回答は、1 回限りです。回答を送信されるとその後の修正は原則できませんのでご注意ください。

アンケートの中断、再開する場合は、以下の手順に従って行ってください。

○アンケートを中断する場合

「あとで続きをする」ボタンを押すと、これまでの回答が保存され、中断することができます。スマホの方は、右上のアイコンをクリックすると「あとで続きをする」ボタンが表示されます。

○アンケートを再開する場合

ログイン画面にアクセスして ID を入力してください。

アンケートの回答を再開し、最後に、上記③と同様の手順で、回答を送信してください。

<ご回答にあたってのお願い>

1. 特段の指定がある場合を除き、アンケートには、封筒の宛名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
2. アンケートには、皆さまのお名前を回答していただく欄はありません。（無記名によるアンケート調査）率直なご意見・ご要望をお聞かせください。
3. 紙で回答する際は、黒または青のボールペン、黒い鉛筆などではっきりとご記入ください。修正される場合は、二重線で訂正したうえで、正しい回答をご記入ください。
4. 回答方法には、選択肢の中から選んで当てはまる番号に○印をつけていただく場合と、【 】や表内に○印並びに数字を回答していただく場合があります。
5. 選択肢の中から選んでいただく場合には、選んでいただく数が設問によって異なりますので、ご注意ください。また、選択肢で「その他」を選ばれた場合は、その後にある（ ）に具体的な内容をご回答ください。
6. 設問によって、回答していただく方が限られる場合があります。説明文に従ってお進みください。（設問は問 29 まであります）
7. 設問の中にある各事業等の内容が不明の場合は、別紙「松山市の子育て支援サービス」を参考にして、ご回答ください。

【アンケート調査から「松山市子ども・子育て支援事業計画」への反映】

前回実施したアンケート調査の結果は、令和2年3月に策定した「第2期松山市子ども・子育て支援事業計画」の第4章「施策の展開」や第5章「地域子ども・子育て支援事業等」の中の、「幼児期の教育及び乳幼児期の保育の“量の見込み”（ニーズ量）」として反映しました。

計画策定後は、「松山市子ども・子育て会議」で、毎年事業の進捗状況を点検・評価していただいています。

今回の調査結果も、前回と同様に、次期「松山市子ども・子育て支援事業計画」の策定に反映します。

前回のアンケート調査の結果



松山市子ども・子育て支援事業計画

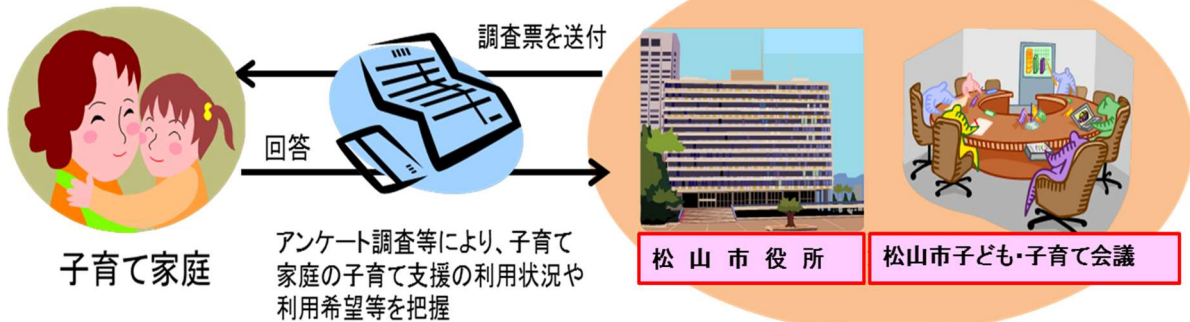


松山市子ども・子育て支援事業計画の実施状況



<今回の調査の仕組み>

あなたの回答が、松山市の子育て支援の充実に生かされます



調査等によって把握された利用希望等を考慮して、今後の計画を策定



放課後児童クラブ、
地域子育て支援拠点事業、
病児・病後児保育事業、
一時預かり事業等

計画に基づいて整備

次期 松山市子ども・子育て支援事業計画 (5カ年計画)

幼児期の学校教育・乳幼児期の保育や子育て支援事業について

- ・「必要な量の見込み（現在の利用状況+利用希望）」
- ・「確保方策（確保の内容+実施時期）」などを記載

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|---------|----------------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 |
| 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 | 6. 保育施設（保育所など） |
| 7. 認定こども園 | 8. その他（ | ） |

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に最も影響すると思われる環境はどれですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|-----------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 |
| 4. 保育施設（保育所など） | 5. 認定こども園 | |
| 6. その他（ | ） | |

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる | } 問8-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際のみ祖父母などの親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } 問8-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ▶ 問9へ |

問 8-1 問 8 で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母などの親族にお子さんをみてもらううえで、心配なことや不安なことについてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担があり心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担があり心配である
4. 祖父母等の親族に経済的な負担をかけることが心配である
5. 自分の子どものことで、負担をかけていることが気になる
6. 子どもの教育や発達にとってふさわしいかかわり方・環境であるか気になる
7. その他 ()

問 8-2 問 8 で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらううえで、心配なことや不安なことについてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 友人・知人に経済的な負担をかけることが心配である
5. 自分の子どものことで、負担をかけていることが気になる
6. 子どもの教育や発達にとってふさわしいかかわり方・環境であるか気になる
7. その他 ()

問 9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ▶ 問 9-1 へ
2. いない／ない ▶ 問 10 へ

(2) 父親の就労状況 【母子家庭の場合は記入不要】当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	} (2) -1 へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイトなど（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイトなど（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	} 問 12 へ
6. これまで就労したことがない	

(2) -1 (2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
(【 】内に数字でご記入ください)

1週当たり 【 】日	1日当たり 【 】時間
-------------------	--------------------

(2) -2 (2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。ただし、帰宅時刻が日付を越える場合を除く。(例えば“翌日1時”に帰宅される場合は“25時”とご記入ください)
(【 】内に数字でご記入ください)
なお、在宅ワークなど、通勤時間がない場合は、「通勤時間がない」に○をつけてください。

1. 通勤時間がある	▶ 家を出る時刻【 】時頃 ～ 帰宅時刻【 】時頃
2. 通勤時間がない	

問 11 問 10 の (1) または (2) で「3.」「4.」(パート・アルバイトなどで就労している) に○をつけた方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要】

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があるが、今のところ実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要】

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があるが、今のところ実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問 12 問 10 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、「2.」「3.」を選択した場合は、「希望する就労形態」についてもご記入ください。

なお、複数の子どもがいる場合は、その子どもの状況を考慮して、宛先のお子さんの年齢を記載してください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要】

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、宛名のお子さんが【 】歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
「希望する就労形態」
 - ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 - イ. パートタイム、アルバイトなど(「ア」以外)
→1週当たり【 】日 1日当たり【 】時間
 - ウ. 就労形態までは、まだ考えていない

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要】

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、宛名のお子さんが【 】歳になったころに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

「希望する就労形態」

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイトなど（「ア」以外）

→1週当たり【 】日 1日当たり【 】時間

ウ. 就労形態までは、まだ考えていない

**宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の
利用状況についてうかがいます。**

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 13-1 に示した事業が含まれます。

問 13 宛名のお子さんは現在、認定こども園・幼稚園・保育所・障がい児支援施設（放課後等児童デイサービス事業など）などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している ▶ **問 13-1**へ

2. 利用していない ▶ **問 13-6**へ

問 13-1 問 13-1～問 13-5 は、問 13 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園（通常就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常時間の就園時間の前後に預かる事業のうち定期的に利用している場合）
3. 保育所（認可を受けた利用定員 20 人以上の保育所）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 地域型保育事業（主に 3 歳未満の子どもを小規模な施設（概ね利用定員 19 人以下）で保育する事業）
6. 企業主導型保育事業（企業が主に設置する、従業員の子どもを保育する認可外保育施設として位置付けられる国の助成金で運用している事業（施設によっては、地域枠の設置あり））
7. 障がい児支援施設（障がいのある児童が通園し、保育や療育を受ける施設）
8. 認可外保育施設（地域保育所）（6 を除く）
9. ベビーシッター（保育者が子どもの家庭で保育する事業）
10. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
11. その他（）

問 15 問 14で「1」～「12」を選択した方にうかがいます。これらを選ぶ際に、重視したことをお聞かせください。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | | |
|--------------------------|------------------|------------|
| 1. 教育・保育の方針や内容 | 2. 施設環境（設備・園庭など） | |
| 3. 職員（幼稚園教諭・保育士など）の対応の良さ | 4. 給食の有無 | |
| 5. 送り迎えのしやすさ | 6. 送迎バスなどの有無 | 7. 自宅からの距離 |
| 8. 利用料その他の費用 | 9. 1日に利用する時間の長さ | |
| 10. 夜間・早朝利用の有無 | 11. 土曜・休日利用の有無 | |
| 12. 長期休業期間中（夏休みなど）の利用の有無 | | |
| 13. 特別な支援が必要な子どもの受け入れの有無 | | |
| 14. その他（ | ） | |

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 16 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑳の事業ごとに、A～C欄のそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。また、①～⑳の事業で、行政に対して、重点的に取組みを期待するものについてD欄に○を3つまでつけてください。なお、事業によってはお住まいの地域で実施されていないものもあります。

※地域の子育て支援事業については別紙「松山市の子育て支援サービス」をご覧ください。

		A	B	C	D
		知っている	これまでに利用 したことがある	今後利用した (継続利用も含む)	重点的に取組み を期待
①	パパ・ママのための教室 マタニティライフの過ごし方	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
②	産後ケア事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
③	まつトコ（冊子）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
④	保健所・保健センターの相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑤	こんにちは赤ちゃん訪問	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑥	離乳食講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑦	子育て支援センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑧	ほっとHOTひろば	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑨	児童館・児童センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑩	障がい児等療育支援事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑪	こどもの相談室 ふらっと	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑫	子ども総合相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑬	利用者支援事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑭	子育てひろば	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑮	親子ふれあいタイム	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑯	幼稚園の子育て支援事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑰	ファミリー・サポート・センター事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑱	一時預かり事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑲	延長保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
⑳	病児・病後児保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
㉑	放課後子ども教室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
㉒	放課後児童クラブ（学童保育）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
㉓	障がい児支援施設 （放課後等児童デイサービス事業など）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
㉔	休日子どもカレッジ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
㉕	ショートステイ事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
㉖	トワイライトステイ事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	
㉗	養育支援訪問事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	

問 16-1 問 16 で、下記の事業B欄の「これまでに利用したことがある」に「はい」を選んだ内容についてうかがいます。(すべて「いいえ」を選んだ方は、問 16-2 へお進みください) 現在、利用している事業のおおよその利用回数(頻度)を【 】内に数字でご記入ください。

⑦	子育て支援センター	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑨	児童館・児童センター	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑩	障がい児等療育支援事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑬	利用者支援事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑭	子育てひろば	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑮	親子ふれあいタイム	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑰	ファミリー・サポート・センター事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑱	一時預かり事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑲	延長保育事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑳	病児・病後児保育事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
㉕	ショートステイ事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
㉖	トワイライトステイ事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
㉗	養育支援訪問事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回

問 16-2 問 16 で、下記の事業C欄の「今後利用したい」に「はい」を選んだ内容についてうかがいます。(すべて「いいえ」を選んだ方は、問 17 へお進みください) 今後利用したい事業のおおよその利用回数(頻度)を【 】内に数字でご記入ください。

⑦	子育て支援センター	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑨	児童館・児童センター	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑩	障がい児等療育支援事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑬	利用者支援事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑭	子育てひろば	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑮	親子ふれあいタイム	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑰	ファミリー・サポート・センター事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑱	一時預かり事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑲	延長保育事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
⑳	病児・病後児保育事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
㉕	ショートステイ事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
㉖	トワイライトステイ事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回
㉗	養育支援訪問事業	1週間当たり【 】回 または 1カ月当たり【 】回

問 17 松山市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 育児サークルなどが継続的に利用できる場所がほしい
2. 児童館など親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほしい
3. 子どもと一緒に楽しめるイベントを増やしてほしい
4. 子どもについての情報が得られる場や学べる機会がほしい
5. 誰でも気軽に利用できるNPOなどによる保育サービスがほしい
6. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい
7. 3歳未満の子どもも、保育所などに係る費用負担を軽減してほしい
8. 保育所など、子どもを預けられる場所を増やしてほしい
9. 買い物やランチなど、一時的に子どもを預けられる場所を増やしてほしい
10. 夏の暑い時期や冬の寒い時期など、快適に遊べる室内公園を整備してほしい
11. 安心して子どもを預けられるよう保育所や学校などの人員体制を整備してほしい
12. 子育てや子どもの発達などについて気軽に相談できる場所がほしい
13. 多子世帯への支援を充実してほしい
14. 子育てについての情報を気軽に入手できるよう SNS などで発信してほしい
15. 妊娠期から継続的に相談できる体制を整備してほしい
16. パパ向けの育児が学べる機会がほしい
17. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できる環境や支援を整備してほしい
18. インクルーシブ保育や教育への充実や市民の理解を広めてほしい
19. 仕事と子育てが両立できるよう働き方の改善などを広く啓発してほしい
20. 子ども自身の声を聴いてほしい
21. その他 ()

問 19 土曜・休日や長期休業中に「幼稚園」及び「認定こども園」の幼稚園機能部分を利用していますか。

1. 利用している ▶ 問 19-1 へ

2. 利用していない ▶ 問 20 へ

問 19-1 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休業期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。希望がある場合（選択肢「2.」「3.」を選んだ方）は、利用したい時間帯を「(例) 09 時～18 時」のように 24 時間制で【 】内に数字でご記入ください。また、選択肢「3.」を選んだ方は、1 週間当たり利用したい日数を【 】内にご記入ください。※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する予定はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい

利用したい時間帯

【 】時から 【 】時まで

1 週間当たり利用したい日数 【 】日程度

問 19-2 問 19-1 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達支援のため

2. 月に数回仕事が入るため

3. 親族の介護や手伝いが必要なため

4. 買い物などの用事をまとめて済ませるため

5. 息抜きのため

6. その他（ ）

問 26 問 24 で「7.放課後児童クラブ（学童保育）」「10. 障がい児支援施設（放課後等児童デイサービス事業など）」を選択された方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ等の利用希望はありますか。(1) (2) それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、【 】内に「(例)09～18時」のように24時間制でご記入ください。(現在の利用可能時間に限らずお答えください)

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 1年生までは利用したい	2. 2年生までは利用したい	} 利用したい時間帯 【 】時から 【 】時まで
3. 3年生までは利用したい	4. 4年生までは利用したい	
5. 5年生までは利用したい	6. 6年生までは利用したい	
7. 利用する予定はない		

(2) 日曜日・祝日

1. 1年生までは利用したい	2. 2年生までは利用したい	} 利用したい時間帯 【 】時から 【 】時まで
3. 3年生までは利用したい	4. 4年生までは利用したい	
5. 5年生までは利用したい	6. 6年生までは利用したい	
7. 利用する予定はない		

問 27 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、【 】内に「(例) 09時～18時」のように24時間制でご記入ください。

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 1年生までは利用したい	2. 2年生までは利用したい	} 利用したい時間帯 【 】時から 【 】時まで
3. 3年生までは利用したい	4. 4年生までは利用したい	
5. 5年生までは利用したい	6. 6年生までは利用したい	
7. 利用する予定はない		

問 28-2 問 28 で「4. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 29 へお進みください。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	▶	問 28-3 へ
2. 現在も育児休業中である	} ▶	問 29 へ
3. 育児休業中に離職した		

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	▶	問 28-3 へ
2. 現在も育児休業中である	} ▶	問 29 へ
3. 育児休業中に離職した		

問 28-3 問 28-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所などの入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。いずれか 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

問 28-4 問 28-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何カ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、希望する職場復帰は、お子さんが何歳何カ月の時でしたか。【 】内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間 【 】歳【 】カ月	希望 【 】歳【 】カ月
-------------------	--------------

(2) 父親

実際の取得期間 【 】歳【 】カ月	希望 【 】歳【 】カ月
-------------------	--------------

問 28-5 問 28-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。お勤め先に、育児のために 3 歳まで休暇を取得できる制度があった場合、お子さんが何歳何カ月の時まで取得するのが理想ですか。【 】内に数字でご記入ください。

(1) 母親

希望どおり取得した	/	【 】歳【 】カ月
-----------	---	-----------

(2) 父親

希望どおり取得した	/	【 】歳【 】カ月
-----------	---	-----------

問 28-6 問 28-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所などに入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため | |
| 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため | |
| 5. 職場に長期休暇をとりにくい雰囲気があるため | |
| 6. 育児代員の確保が難しく、早く復帰せざるを得なかったため | |
| 7. 子どもの教育や発達のため | 8. 子育てによる身体の疲れやストレスがあったため |
| 9. その他 (|) |

②父親

- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所などに入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため | |
| 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため | |
| 5. 職場に長期休暇をとりにくい雰囲気があるため | |
| 6. 育児代員の確保が難しく、早く復帰せざるを得なかったため | |
| 7. 子どもの教育や発達のため | 8. 子育てによる身体の疲れやストレスがあったため |
| 9. その他 (|) |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所などに入れなかったため | |
| 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため | |
| 3. 保育所などを利用することに不安や心配があったため | |
| 4. 子どもといる時間や子育てを楽しみたいため | |
| 5. 配偶者や家族の希望があったため | 6. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 7. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 8. その他 (|) |

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 職場に短時間勤務制度がなかった（職業規則に定めがなかった）
8. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
9. 必要性がなかった
10. その他（

問 29 最後に、子育てに対する思いやご意見、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

**調査にご協力いただき、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。**